

農業経営改善計画の所得水準の算出方法

○ 具体的な計算式例は、以下のとおり。

$$\text{主たる従事者の1人当たりの所得目標} = \frac{\text{収入金額} - \text{経費}}{\text{主たる従事者の人数}}$$

(注) 青色申告をしていない場合は、帳簿や伝票等を用いて、青色申告決算書に該当する科目の金額を求め、算出する。

青色申告決算書（損益計算書）からの所得水準の算出方法（例）

損益計算書（自1月1日至12月31日）

科目		金額（円）	科目		金額（円）	科目		金額（円）	
収入金額	販売金額	14,443,000	18	作業用衣料費	60,000	差引金額 (7-35)		9,979,000	
	家事・事業消費	60,000	19	農業共済掛金	1,350,000	各種引当金・準備金等	貸倒引当金	37	
	雑収入	12,300,000	20	減価償却費	3,938,000				38
	小計 (1+2+3)	26,803,000	21	荷造運賃手数料	493,000				39
			22	雇人費	365,000		計	40	0
	農産物の棚卸高		23	利子割引料	33,000	繰入額等	専従者給与	41	3,760,000
	期首		24	地代・賃借料	1,672,000				42
期末		25	土地改良費	83,000				43	
計 (4-5+6)	26,803,000	26	研修費	146,000	計		45	3,760,000	
経費	租税公課	520,000	27	事務通信費	135,000	青色申告特別控除前の所得金額 (36+40-45)	46	6,219,000	
	種苗費	705,000	28	委託費用	654,000	青色申告特別控除額	47	650,000	
	素畜費	0	29	固定資産除却費	196,000	所得金額 (46-47)	48	5,569,000	
	肥料費	2,445,000	30	雑費	600,000	48のうち、肉用牛について特例の適用を受ける金額			
	飼料費	0	31	小計	16,823,000				
	農具費	134,000	32	農産物以外	112,000				
	農薬・衛生費	122,000	33	の棚卸高	81,000				
	諸材料費	380,000	34	経費から差し引く果樹牛馬等の育成費用	30,000				
	修繕費	1,404,000	35	計 (31+32-33-34)	16,824,000				
	動力光熱費	1,388,000							

所得水準の算出例

※主たる従事者が2名の場合

収入金額 26,803,000円 - 経費 16,824,000円

差引金額 9,979,000円

2名

= 4,989,500円
【主たる従事者の1人当たりの所得】